



1996～1997年度RIテーマ

築け未来を
行動力と先見の眼で

青い空 緑の山と風
黄色のうねりは
人類の理想 文化を表わす。
それらが混然一体調和して
ロータリーの理想に向って
昂って行く姿を示している。



クラブの標語 “奉仕の実践”

・・・行動する多摩グリーン・・・

国際ロータリー第2750地区

東京多摩グリーンロータリー・クラブ

No. 304 7-27

1997. 2. 5 発行

Weekly Report

第304回例会報告 (2/5)

(1996年～1997年度第29回例会)

司会 SAA委員会 根本 泰守

◎点鐘 会長 遠藤 二郎

◎国歌斉唱

ロータリーソング「日も風も星も」

ソングリーダー 菊池 敏

◎ロータリーの綱領唱和

リーダーRC情報委員会委員長 萩生田茂夫

◎お客様紹介 会長 遠藤 二郎

榎本 隆乗様 (多摩RC)

宋 珉煥様 (米山奨学生)

◎会務報告 会長 遠藤 二郎

1月29日開催の第12回理事会の報告を致します。

1. 地区から97～98年度、地区社会奉仕委員会、委員の推薦
要請がありましたので審議の結果、海野栄一会員を推薦
することに決定致しましたので、お知らせ致します。海
野会員にあっては、公私ともご多用でしょうが、よろし
くお願い致します。地区には推薦手続きを終了しました。

2. 親睦委員会よりクリスマス親睦例会の収支報告があり、

了承致しました。別紙回覧のとおりです。親睦委員会皆
様ご苦労様でした。

3. 次年度被選役員の補填について、被選理事会より、クラ
ブ総会開催の要請がありましたので、これを了承致しま
した。尚、被選役員の補填に関して、総会を開催するこ
との理由は、その折り、ご説明致します。すでにご通知
いたしましたとおり、2月12日の例会において総会を開
催致します。

4. 海野栄一会員の職業分類変更について、ご本人からの申
出があり、審議の結果了承致しました。

現職業分類 西洋料理 改め 出版業

社名は ラポート (株)

◎幹事報告

幹事 須藤 起雄

1. 国際ロータリー第2750地区、地区大会のご案内、先週の
例会にて地区大会のご登録を頂く回覧を致しましたが、
再度確認致します。今年度は新しくオープン致しました
東京国際フォーラム会場として開催されます。4月16日
(水)の例会振替となっておりますので是非100%のご登
録をお願いします。

2. ロータリー全国会員名簿、手帳申し込みのお知らせにつ
いて、ロータリーの友事務所より注文書が届いておりま
す。お申し込みの方は2月19日(水)迄に事務局迄にご
注文下さい。

委員会報告

◎ニコニコBOX

親睦委員会

遠藤 二郎

お客様ようこそ。

須藤 起雄

ガバナー訪問も無事終了しましたので

東京多摩グリーンロータリー・クラブ

会長：遠藤 二郎 副委員長：田畑 博
幹事：須藤 起雄 委員：大松誠二・伊藤英也・村上久
会報委員長：小坂 一郎 杉野志保子・山崎光一

例会場 京王プラザホテル多摩 (たまつばき)

事務局：東京都多摩市落合1-43
京王プラザホテル多摩 561号
TEL 0423-72-6463/FAX 0423-72-6491

例会日 毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30

職業奉仕委員会

本日は絆工房の日です。よろしくお願いします。

田島 真由美

露のとう、つくしなどの芽が顔を出し、春のいぶきが感じられる今日この頃、もう春ですね。

森田 舞子

今冬は、真白な富士山を見るのがまれですが、今朝はとてもきれいでした。一身の引きしまる思いでした。先週のガバナー訪問欠席して申し訳ありませんでした。

猪股 末男

立春も過ぎ、もう春ですね。

藤本 古文

先週のガバナー訪問では会長、幹事御苦労様でした。

本日合計 金12,969円 (累計 814,095円)

◎出席報告

出席委員会 伊澤 ケイ子

会員総数 57名

出席者数 41名 欠席者数 16名

本日出席率 77.19 %

1/29 訂正出席率 91.23 % (52/57)

1/22 最終訂正出席率 91.07% (57/66)

欠席者 遠藤 立一、平野 行廣、伊神 稔、

北村 幸彦、小林 和夫、小坂 一郎、小城 章員、

中山 順一郎、中山 恒武、新海 源四郎、

田畑 博、高野 範城、田中 實、津森 弘範、

山崎 光一、相沢 希一

メイクアップ

遠藤 立一 1/28 新会員セミナー

平野 行廣 1/24 米山委員長会議

小城 章員 2/4 飛火野RC

◎雑誌委員会

委員長 根本 泰守

ロータリーの友 第45巻第2号より

リサイクルと環境美化

昨今、問題となっているゴミ処理とリンクする形で資源の再生に積極的に取組まざるを得ないと感じている。私自身、コンビニを経営している関係上、資源の浪費、一方通行のゴミの処理場行きを余計に感じている。以前ビール瓶の回収ルートは酒屋であったが、ここ10年程の間に、それ

が失なわれた感じで非常に残念に思える。ゴミの減量方法と資源の再利用で、今考えられるのは、やはり早急にデポジット（保証金）制度を導入することだと思う。それも現在のビール瓶一本5円というのではなく、思い切って30～50円ぐらいに上乘せすれば、ちょっと問題もあるだろうが、まず空き瓶、紙容器の回収は確実だと思う。黙っていてもゴミ箱の中から、こういうものは消え、流通業者、生産者、と逆の道を通して回収されることだろう。環境美化にも奉仕だけでは限界がある。

不用になった空き瓶、紙容器などの価値感を高め、回収を容易にすべきである。

末端の取扱業者として感じたことを述べたが、広くご意見をいただければありがたい。 雑誌より

追記 投稿のきっかけというのが、雑誌委員長という事もありましたが、去年8月、容器包装利用・製造等実態調査の実施について、又容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律の概要について、ということで厚生省、通産省、農水省のリサイクル推進の係よりアンケート依頼がありました、又かという感じで、現実的な考えをのべました。編集の都合で若干修正された部分もありますので、補足させて頂きたいと思います。先ず過去の体験から、ゴミにも附加価値を持たせなさいというのが考え方です。先回のオイルショックの折それ迄ただ同然だった1升瓶が1本80円位に値上りしました。

それ迄ゴミ箱に捨てられていた空瓶が全然なくなってしまうので、コカコーラが1本30円位の時、空瓶が10円、子供がやたらに空瓶を持って来るのです。余り多いので僕どこから持ってくるのと聞いたら、おじさんちの裏にうんとあるよ。あるはずですよそこはうちの空瓶置場なので、当時の10円はそれさうとうの価値がありました。ちょっと視点は違いますが、最近の若い人は自宅に箸を持っていないのですね。カップメンを買う度、箸下さい。これは全国で考えたらさうとうなゴミに成ると思います。さすが箸位買いなさいと最近言う様にしています。

基本的に我々の出来る事といったら、ゴミに成る様な物は成るべく渡さない。渡した不用になった容器はいかに回収して行くか考える。1つ1つは小さい事かと思いますが、何とか業者一体となってやって行きたいと思って居ります。個人的にはむずかしい法律、ウンヌンの問題ではないと思いますが、使い捨て万能の世の中、猛反省の時期ではない

でしょうか。

◎イニシエーションスピーチ

小泉 博

昨年、平成8年8月7日に入会しました。小泉博でございます。杉田さんの御指名があるまでは、この卓話というものは、どなたかがお客さまをおねがいしているか、又都合がつかない時は特別の会員の方がお話しするものだばかり思っておりましたものですから、あせってしまいました。少し勉強不足のため申し訳ありませんが、私の前に入会されました、宿院さんのスピーチをもっとしっかり記録しておけばよかったと後悔しております。ちょっと思返しますと、入会式の時、普通はもっと新しい人の話の時間があったても、不思議ではないと思いましたが、こういうすばらしい試練といえますか、また板の上の鯉といえますか、とにかく心臓がドキドキしてしましまして、なんとも身体に悪い儀式でありまして若いうちに入ってよかったなど、こういうものがあるとは思っていませんでした。

決してスイセンして頂いた方を悪く言う訳ではありませんが、何分にも、おおざっぱといえますか、こまかい事は気にしない方といえますか、きっとおおらかな心の持主とおみうけしますが、入会の時に説明して頂いた、書類がこの1枚でありまして、この内容がまた、例会日と会場、出席規定と、会費という、よくまとまっているといえそうですが、何か早く会費を払ってとにかく会に出なさいと、いわんばかりのものであった訳ですので勉強不足の点は少しご容赦の程ということでお願い致します。

まずどうであれ、入会させて頂きましたからには、ロータリアンになるよう努力します。

なおこの、イニシエーションスピーチの内容では、ロータンの手引きに書いてありましたが、先日出席させて頂きました、新入会員の情報セミナーでも、スピーチは何を話してもよいスピーチだという事です。

という事で、とりあえず、自己紹介からはじめさせて頂きたいと思います。

私は生れも、育ちも東京多摩市でございます。ニュータウンと一緒に育ってまいりました。水道工事というのは水を運ぶ道を作る仕事であって、けって水を売る仕事ではありません。けれどやはり私たちは、自分のことを水商売と呼んでいます。

自分自身で、ロータリーをどう考えるかと思案してみま

すと、「知って、解ったら、やって続ける」という事と「ロータリアンは、だるまさん」というようにやさしく考え、続けて行きたいと思います。

なぜか、第1回(入会式)の感想がありますので、私の初心を参考にして下さい。

東京多摩グリーンロータリークラブに参加して

平成8年8月7日(水)第一回初参加、なんと大層なタスキは、一体なんだろう、儀式?SAAとは、点鐘の音はなんて透き通っているのだ、歌はダメだ。挨拶は、苦手。でも雰囲気任せてしゃべってしまえ、なんて一人一人が際だっている会なんだろう。

一時間少々オーバーでも短く感じるのは、なぜ、なくなれたトラさんではありませんが「私、生まれも育ちも」という具合でありまして、多摩で生れ、多摩で育っておりますが、私の生まれた時は「多摩村」だったと思います。

ニュータウンのお陰で近代的な都市となり生活は変わってきました。でもニュータウンについては、横倉舜三さんも譲さん、そして鶴海さんはじめ多くの先輩の方々の方がずうっと私より、おくわいでしょうから、話はしません、という訳で、多摩市に家族と一緒に住んでおります。そうは言ってもまだまだ詳しい事は全然解らない状態ですので基本的なものになってはしまいますが、先日のガバナーの中村さんの話にもありましたが先頃のセミナーの中でもっとも頭に残っている言葉の一つ(半月以上も居て一つしか残っていないというのも恥ずかしいお話であります)それは「入会は易しされどロータリアンは成り難し」と言う事です。今の私の事は「ナイフ、フォークの会員」と呼ぶそうです。少しザクッときたのですがまずは出席して色々な話を聞いて少しずつロータリアンを目ざそうと思う所でございます。さてという事は最初に申し上げた私を推薦した方の最初の説明者は何もかも知りつくした真のロータリアンの方が何も解らない新入会員に対して申し渡すべき手本としては必要最小限であり100%という事になり改めてしみじみ尊敬する次第であります。最近会社の中でよく使う言葉で1つ「知って解ったら、やって続ける」という言葉があります、もちろん自分で考えた訳でなくある会で聞いた言葉ですがこのスピーチをする時に自分はロータリーをまずどう考えたら、よいかみたいな時にこの言葉が頭に浮かんだものですから皆さんに発表させて頂きました。しかし、やって続けようとは思ってますがこれまた全力投

球の連続は長続きしないと思います、人は私の事をおおざっぱで飾らないとほめてカンバンだおれしてしまうと思いが一つ考えた事があります、それは「ロータリアンはダルマさん」という事です。逆転の発想をしてむずかしく考えないで簡単に楽に考えようという事です、

ダルマさんてご存知の通り七転八起きっていいですね。ころんでもころんでも立上るんだなんとしてもがんばって起きるんだころんでいてはダメなんだみたいな事だと思うんですが皆さん一寸考えてみて下さい大のダルマさん本当はころんでいるまんまの方が疲れるのではないのでしょうか。転んだまんまにしている方が大変なんではないのでしょうか、私達が思うような苦労はあのダルマさんはしてないんです。あのダルマさんは起き上がった方が楽だから、ただそうしているだけではないのでしょうか？

では少し職業の関係にお話を変えて行きたいと思います。もちろん水道工事の会社をやってますので水道に関係した事になりますが、工事的な話をしてしまうとつまずくと思いますので私が扱っている水についてですが、いい方はよくありませんが、水商売は水が売れますが、私共は水商売のくせに水は売れないんですネー水売るのは国であり地方自治体のため、私たちは、水を運ぶ道を作っているだけです、ロータリアーは2005年で100才になるという事です、水道とって、東京の近代水道ですが本年で100才を迎えると言う事です。東京より横浜の方が少し進んでいたそうですが、東京では明治19年にコレラが大発生し、生水の危険が問われ水道の布設が急ピッチで進んだらしいですね、明治31年という杉山さんが3つできんさんぎんさんが2つの時でしたっけに都庁のある所に「淀橋浄水場」が東京で最初の浄水場として出来たそうです。昔は淀橋といったんですね今も都庁の裏に「東京都水道局淀橋給水場」があります。

よく水がまずいとかいわれますが消毒の為ある部分しかたないと思いますが先に申した様にコレラの件があり、この病原菌というものは水道水の塩素で安心できる水を提供するために殺菌しているもので少しのがまんをお願いしたいとは水道局長の川北さんのお話でありぜひロータリーの方々に理解をお願いしなさいとのお言葉でした。

水と空気は無関係みたいな感じがしますがやはり昨年の水不足は多くの地域で大変だったと思いますが、幸いこの多摩市はたいした事がなくて良かったのですが、隣の神奈

川県では深刻だったと聞いております。

なぜ不足するかと言うとやはり雨が少ないのが原因なんですね～この天候の具合が問題になります。よく言われますがやっぱり水商売はお天気商売なんですね。

何かイタから見ますと大変そうな事で、考えかたを変えたと何でもない事として考えられるような気がします。こんな変な事を考えている人間ですが皆様の仲間としてよろしく願い致します。

最後に入会式の日のロータリーの感想を記録した日記があります。最初の感想であり私の初心であります。私を知って頂くにかの参考になればと思い持参しましたのでこれを読ませて頂きまして終りにさせていただきます。

(今週の担当 村上)

